



うおづ

社協だより

Vol.156

H29

11



目次

- 子どもたちの募金箱コンクール P2
- 調理ボランティア紹介(上野方地区) P3
- ケアネット活動ってなあに? P4
- くらしのあったか応援隊養成講座報告 P5
- つくし学園からのお知らせ P6
- 求む。除雪ボランティア!! P7

☆今月のガガヤキ人☆

大工だった谷口直實^{なおみ}さんは、豊富なアイデアで家族の“こんなのがあったらいいな…”を形にします。小さなネジひとつでも大事にし、廃材を活用したテーブルや飾り棚には独特の趣きを感じられます。

使い勝手を考え独自にリフォームされた谷口さん宅。お子さんとお孫さんの成長の証しである柱の傷が残っており、家族への優しい思いが伝わってきました。



赤い羽根共同募金 魚津の町をよくするしくみ。

～ひとりにさせない地域づくり～

今年も10月1日より全国一斉に赤い羽根共同募金運動が実施されています。魚津市においても、市内各世帯や企業の皆さまに募金協力をいただいています。また市内ショッピングセンターでの街頭募金や魚津産業フェア「^{まるまる}魚津」会場等においても募金活動を実施しました。皆さまのご協力、ありがとうございます。

皆さまから寄せられた募金のうち約70%が魚津市の福祉に役立てられます。残りは市町村を越えた広域での活動や大規模災害が起こった際の備えに使われます。



平成29年度 子どもたちの募金箱コンクールを開催しました!

赤い羽根共同募金への関心と理解を深めてもらう目的で、今年も「子どもたちの募金箱コンクール」を開催しました。

市内小学校より239作品の応募があり、委員会による厳正な審査の結果、次の方々が入賞されました。10月14日(土)の^{まるまる}魚津ありそドーム会場にて表彰式並びに作品展示を行いました。



入賞おめでとう!

* 魚津市共同募金委員会賞	本江小学校	3年	長谷川琳久さん
* 魚津市長賞	上野方小学校	6年	松尾 優さん
* 魚津市社会福祉協議会長賞	道下小学校	1年	中塚 愛里さん
* アイディア賞	道下小学校	2年	片口 瑞紀さん
* アイディア賞	住吉小学校	2年	石坂 優衣さん
* 入選	清流小学校	1年	石倉 莉世さん
* 入選	道下小学校	3年	大澤 奏太さん
* 入選	本江小学校	1年	三田ちさとさん



魚津市がもっともっと良いまちになりま
あように…

ペットボトルのキャップやわいはしを使
って、ほくの大きなたこもんのぼきんは
こを作りました。

このぼきんはこを見て、みんながえがおに
なるといいなと思って作りました。

◀ 魚津市共同募金委員会賞
長谷川琳久さんの作品

調理ボランティアグループ紹介

魚津市内には、まごころのこもったおいしいお弁当をつくる調理ボランティアグループが3団体あります。今月号から3回にわたり、各グループの活動を紹介させていただきます。

上野方配食ボランティアグループ（上野方地区）

上野方配食ボランティアグループは、毎月2回（第2・第4金曜日）、上野方公民館で、昼食のお弁当を作っています。

総勢8名のメンバーが、待っている人達の顔を浮かべながら心をこめて、お弁当を作っています。この日も約20食のお弁当を作りました。



お弁当を包む紙は、地域の方が季節の花や果物の絵を1枚1枚描いています。



この日のメインは豚肉のしそチーズ巻き。高齢の利用者さんから元気の秘けつは肉と聞き、肉のおかずを必ず入れています。

小学校児童が今頑張っている事などを手紙に書き、お弁当に添えて届けています。

この日のお弁当

旬の食材を使い、高齢者にも食べやすいように工夫しています。

この活動は、地区社会福祉協議会や民生委員・児童委員の協力を得て成り立っています。

地域にお住まいのひとり暮らし高齢者などにお弁当をお届けするとともに、近況などもお聞かせいただいています。

昨年度は延277件のお宅にお弁当を届けていただきました。



平成29年度くらしのあったか応援隊養成講座を開催しました。

当協議会では、互助・共助・協働による地域福祉の推進のため、地域における福祉人材の発掘・養成、リーダーを育成しています。今年度はケアネット活動をテーマに、「活動内容」、「利用者への関わり方」、「地域で支え合うことの意義」を理解し、推進することを目的に開催しました。大勢の方に受講いただきましたことに感謝申し上げます。



第1回 8月8日(火)
「今、なぜ地域の力が必要なのか？」



第2回 8月31日(木) 「ケアネット活動について」
講義とワークⅠ「あたたかく寄り添う方法」
第3回 9月7日(木) 講義とワークⅡ「あたたかく寄り添う方法」



第4回 9月14日(木) 視察研修
講義と質疑応答
氷見市朝日丘校区社会福祉協議会
「ケアネット活動と地域福祉活動」



第5回 9月28日(木)
活動実践報告
上野方地区 紙谷裕子さん
本江地区 島津照子さん



講座を受講された方には、本元会長から修了証が授与されました。修了者は、各地区社協に応援隊として所属していただき、地域活動の応援をお願いします。



ケアネット活動ってなあに？

活動のねらい

超少子高齢化、核家族化や個人の問題が複雑多様化している中、公助とともに自助、共助の意識向上や、班や向こう三軒両隣のつきあいを新たにつくり、誰もが相互に支え合い・助け合いを育んだ優しいまちづくりをめざしています。

だれが利用できるの？

一人暮らし高齢者、高齢者のみ世帯、日中独居高齢者、障がい者世帯、父子・母子世帯などが利用することができます。

何をやるの？

近所の方がゴミ出し、声掛けなどできる範囲のお手伝いをします。

活動内容

ケアネット活動による支援体制

ケアネットチームによる支え合い活動

利用者（見守りが必要な方）

- 一人暮らし高齢者
- 高齢者のみ世帯
- 日中独居高齢者
- 障がい児(者)世帯
- 子育て世帯等

活動内容

見守り、声掛け、話相手、ゴミだし、除雪ほか



ケアネットチーム

近隣住民、友人、お店、ボランティア、民生委員、福祉推進員、区長等（複数人で支援）



相談・報告

支援・調整

専門職・専門機関と連携



連携

保育士、障害者相談員、厚生センター、ケアマネージャー、行政、医療機関、地域包括支援センターなど

ケアネット活動の特徴

- チームによる支援
複数による近所の方のちょっとしたお手伝い。
- 専門職と連携した支援
① 目標を統一した支援
② 隙間なく無駄のない支援
- 地域福祉活動
それぞれの活動を通してわかった地域の困りごとを地域全体の課題と考えて、地区社会福祉協議会を中心に地域福祉の活動として取り組みます。

市社会福祉協議会の役割

- 個別支援
利用者の相談、ニーズ把握他制度の紹介
- チーム支援
利用者チームの調整
- 専門機関と連携、調整
利用者の目標に応じ、チームと専門職の調整会議開催
- 地域福祉活動



ご相談・お問合せ 地域福祉推進係
電話：22-8388 / FAX：22-8390

ここに子育てサポートします！

児童発達支援センター

魚津市立つくし学園

つくしがくえん



魚津市友道373-2
TEL 24-3240
FAX 24-3247
Email tukusi@nice-tv.jp

つくし学園は、発達が気になる子どもたち、障がいのある子どもたちに発達支援を行う施設です。お子さんの心身の状況や、ご家族の思いを受け止めながら、一人ひとりの成長に合わせた発達支援について一緒に考えます。お気軽にご相談ください。

相談時間 月曜～金曜 9時～17時

相談場所 つくし学園、
ご自宅(家庭訪問)、保育所等



思い切って相談してよかったです！～保護者の方の声～



子どもの発達が心配になり、何かしてあげられることはないかと悩んでいた時、つくし学園に出会いました。困っていることをいつでも気軽に相談でき、家庭でできることや工夫などをアドバイスしていただいています。

トイレの自立や服の着脱、食事など、自分でできることが増えてきてうれしく思っています。また、私自身の不安な思いも聞いていただき、つくし学園に相談して本当によかったと思います。

受賞おめでとうございます

魚津市の地域福祉分野で活躍され、各賞を受賞された皆さんを紹介します。
皆様のますますのご活躍をお祈り申し上げます。

第66回富山県社会福祉大会 (敬称略)

●民生委員児童委員功労者

中才美喜子 大野那津子 川西かず江

●優良社会福祉協議会及び団体

加積地区社会福祉協議会

●ボランティア活動参加者 (団体)

上野方配食ボランティアグループ

●社会福祉事業関係功労者

堀 幹子 (当協議会職員)

野崎美智枝 (当協議会職員)

県警より感謝状を授与

去る9月5日、第54回富山県交通安全県民大会において、富山県警察本部と富山県交通安全協会より、長年の交通安全への取り組みが評価され、福祉センター百楽荘に感謝状が送られました。

あなたの善意ありがとう



9月26日(火)北陸労働金庫 魚津地域推進委員会様がチャリティーイベントで募金活動を行い、「障がい者事業のお役にたてたい」と当協議会に12万円を寄附されました。

使用済み切手 (敬称略)

- 木下通信工業(株)
- (株)シキノハイテック
- 魚津市下水道課
- えがあのほびい
- 小林 美代子



ご寄附いただいた使用済み切手は、日本キリスト教海外医療協会に送り、アジアやアフリカの保健医療事情の向上のために役立てられます。

除雪ボランティア大募集！

自分で除雪できない高齢者や障がい者世帯の除雪を行ってくれるボランティアを募集しています。



募集期間

平成29年12月1日～平成30年2月末まで。
但し、降雪状況によって期間を延長することもあります。



活動内容

一人暮らし高齢者や高齢夫婦、障がい者世帯の除雪。
玄関先から生活道路までとし、安全に歩行できる程度の除雪。
その他、特に必要と認められる箇所。
原則として危険が伴う屋根雪下ろしは行いません。

その他の事項

- スコップやママさんダンプは市社会福祉協議会で準備します。
- 手袋、長靴、防寒着などは個人でご用意ください。
- 万が一に備え、ボランティア活動保険に加入していただきます。(一人350円)

除雪できずに困っているあなたをお手伝いします！

一人では除雪ができず、困ったことはありませんか？
市社会福祉協議会では、除雪ボランティアを紹介しています。



【玄関前】



【車庫前】



【生活道路の確保など】



一人暮らし高齢者、高齢夫婦、障がい者世帯で、近隣に親族がなく、自力での除雪が困難な世帯。
但し、地域ぐるみの除雪活動や行政の支援制度が受けられる方は、そちらを優先としてもらいます。

利用できる方

玄関先から生活道路までの除雪。
原則として危険が伴う屋根雪下ろしは行いません。

除雪の範囲

申込・問合せ

地域福祉推進係

☎22-8388

サロン紹介

あじさい会サロン

(片尻地区・島尻) 代表 小坂 敏子

あじさい会サロンは、平成22年4月に創設され、今年で活動8年目を迎えています。島尻の顔なじみが集うサロンなので、さほど気遣いすることもなく、和気あいあいとしたサロンだといえます。

あじさい会サロンの活動は、主に7月から3月の年の6回となっています。他のサロンと比べ、開催回数こそ少ないですが、「夕食会」をしたり、「日帰り温泉旅行」に行ったり、「新年会」をしたりと會員の親睦を深めるような活動を行っています。

この写真は、市社会福祉協議会の職員に来てもらい、脳トレやレクリエーションをした時のものです。心も体も若いサロンですので、ゲームにも自然と熱が入り、声援や笑い声などがあふれます。

島尻地区の顔なじみが集い、笑い合えるサロンがいつまでも続くよう、今後も楽しい行事を企画していきたいと考えています。



うおづのボランティアさん紹介

島澤 伸子さん

(魚津市食生活改善推進連絡協議会会長)

食をとおして 地域にかかわる



ボランティア歴：約25年 マイブーム：茶道クラブ



活動を始めたきっかけは？

会社員として忙しかった40歳代。子供にも充分関わらず、地区の人の顔も全然わからなかった。このままでは、定年後寂しい、地域ですることがないと思い、健康センターの「栄養教室」研修を受け、食生活改善推進員に登録。実際に活動を始めたのは定年後です。実は料理が苦手で、今でも下手。夫は、何年たっても上手くないね、と言いながらも食べてくれ、感謝しています。



ボランティアをやってみたい！興味がある！という方、まずはお電話を♪
(魚津市ボランティアセンター 電話22-8388)



活動内容は？

食改は全国で、「口から入る物の大切さ」を伝え「地域の健康作り」を行っています。魚津では81名の仲間と、高校で朝食の大切さについての実習をしたり、3世代リンゴカレー作り等の地区行事に協力したり、地味ですが味噌汁の塩分調査等もしています。



今後の抱負を教えてください！

食事は、誰かが自分を愛してくれているということ、だから「おいしい」んです。一緒に活動してくれる方が増えたら最高です！力不足で不安もありますが、活動の企画もしてみたい。それと夫のほっぺが落ちる料理を作ること！

編集後記

今月の表紙谷口さんは、松倉地区のもちより市にも携わっている。地元で採れた野菜や山菜をはじめ、手作りの草もちやおこわも人気だ。準備は朝早くから大変だが、地元の方はもとより市外からも毎週日曜日を楽しみに訪れる方もおられ、やりがいを感じるという。

目立たないけれど、誰かの為に陰で支えるフットワークの軽さは、谷口さんの活力になっていると感じた。(岡田)



発行/社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会
〒937-0801 魚津市新金屋2-13-26
☎(0765)22-8388・☎(0765)22-8390
E-mail:info@uoshakyo.net(代表)